

# 大田区起業体験セミナー ―研究テーマの事業化を考える―

## 講師プロフィール



### 山田 良司 (やまだ りょうじ)

大田区 産業経済部長

大田区入庁後、広報・財政・政策・企画といった官房部局を歴任する一方、福祉や清掃などの事業部局、出向も経験するなど多彩なキャリアの持ち主。

大田区生まれの大田区育ち。実家は蒲田の町工場。趣味は一級小型船舶操縦免許を活かしたマリンスポーツのほか、釣り、アマチュア無線、ゴルフ、スキー、キャンプ、ドライブ、麻雀、カメラ、ボウリング、ビリヤード、日曜大工、料理、包丁研ぎなど多種多様。



### 米倉 ユウキ (よねくら ゆうき)

一般社団法人 SDGs Innovation HUB 創設理事

慶應義塾大学大学院博士課程リーディングプログラム 超成熟社会発展のサイエンス リーディングスクール 講師(2012-2021)

日本アゼルバイジャン商工会議所 理事長

### 荒井 大悟 (あらい だいご)

大田区 産業経済部 産業調整担当課長

今年4月、経済産業省より大田区に出向。

専門分野であるデジタル技術を活用した日本企業の稼ぐ力の向上に注力。

### 曾田 暁 (そた さとる)

大田区 産業経済部 産業調整担当係長

民間企業経験を活かし、外部ネットワークや独自のビジネスモデル構築に強み。

### 赤井 貴信 (あかい たかのぶ)

大田区 産業経済部 産業調整担当

経済産業省や大田区産業振興協会への出向経験を活かし、区内企業を足元からサポート。



## 川口 卓志 (かわぐち たかゆき)

株式会社レゾニック・ジャパン 代表取締役

株式会社ラプソドス 取締役会長

株式会社シグマエナジー 代表取締役

株式会社委託ナビ 代表取締役

1982年横須賀出身。東京工業大学第4類入学、機械科学科卒業。在学中に上海交通大学に留学。卒業後、経産省下部機関の日欧産業協力センター主催プログラム、ヴルカヌスプログラムに参加し、ドイツで一年間語学研修と企業研修を受ける。帰国後、研修先の日本支社に技術営業として就職。2010年リーマンショックを機に退職し、東京工業大学総合理工学研究科創造エネルギー専攻博士後期課程に入学。在学中に東工大ボランティアグループを創設し、代表。被災地支援活動として、写真洗浄や被災地の教育機関に東京工業大学のPCを寄贈するなどの活動を行なった。2013年風力発電の研究で学位を取得。共同研究を行っていたロバート・クレッパーが発明した技術で、2013年株式会社レゾニック・ジャパンを創業し、代表取締役(東工大発ベンチャー第60号)。2015年に在野の研究者のプラットフォーム事業を標榜して、株式会社ラプソドスを創業し、大岡山にカフェを開店(東工大発ベンチャー第114号)。2018年、在学中の研究対象を事業化するために株式会社シグマエナジーを創業し、代表取締役(東工大発ベンチャー第112号)。2019年には技術系アウトソーシングのWeb上マッチングプラットフォームを目指して、株式会社委託ナビを創業。代表取締役(東工大発ベンチャー第111号)。2016年神奈川ビジネスオーディションフロンティア技術賞、KSP賞。2017年産業ナビ優秀賞。2018年蔵前ベンチャー賞。

## 工藤 裕 (くどう ゆう)

株式会社天の技 代表取締役社長

2009年3月東京工業大学、電気電子工学専攻卒業。学生時代はレンズ式プラネタリウムづくりに没頭。大学卒業後は、通信系の研究所にて遠隔制御やロボット、ネットワークに関する研究に従事。その後は半導体製造関係の企業にてレーザー加工機の高度化や、宇宙スタートアップにて電装や環境試験等を担当し、天の技を起業、現在に至る。



主催：大田区、超スマート社会推進コンソーシアム(SSS)

共催：一般社団法人 SDGs Innovation HUB